

腹壁癒痕ヘルニアに対する Componets separation法に 必要な手技および解剖知識の習得

解剖実習セミナーを開催します。

参加希望者は下記申込先(メール)までご連絡ください。

日時 令和5年3月4日(土) 9時～14時

場所 岡山大学鹿田キャンパス 解剖実習室

担当講師： 井谷史嗣(広島市民病院 外科主任部長)

近藤喜太(岡山大学消化管外科)

対象：腹壁癒痕ヘルニア手術に対するCS法の導入を考えている
一般外科医・腹壁解剖の理解を深めたい若手外科医

参加費：5万円 募集人数：4名 見学：1万円(募集 若干名)

実習内容

講義 9：00～10：00 ヘルニア手術の解剖および手技の講義

実習 10：00～11：30 ヘルニア手術の執刀(午前)

12：30～14：00 ヘルニア手術の執刀(午後)

通常ホルマリン固定ではなく、シール(Thiel)法によって固定されたご献体での実習となります。日本ではまだなじみの少ないCS法を、臨床経験の豊富な井谷先生を講師に招いたセミナーです。(CS法のカダバートレーニングは本邦では初めてになります)。メッシュ・タッカーなど実際の手術に使用する機材を用いて、実臨床に即した実習を行います。

なお、COVID-19の感染拡大の状況により、セミナー自体を中止する可能性があります。緊急事態宣言対象地域(随時変更されます)からの参加は原則禁止とさせていただきます。また、参加者には事前にお送りする問診票を提出いただき、トリアージにかかる場合には参加できない可能性がありますので留意ください。

申込先 岡山大学病院消化器外科学 TEL：086-235-7257

mail：tarkun1@gmail.com (担当：近藤喜太) 申込締切：令和4年12月30日(金)

協賛

特定非営利法人オアシス(OASISS:岡山大学関連外科研修情報支援機構)